

進級・入園おめでとうございます。

今年の春の訪れは、結果的にいつもより少なくなった積雪量に加え、3月の暖かい日が続いた事と相まって、例年並み以上のスピードで雪解けが進みました。

関東地方では、3月下旬の桜の開花予報が出ておりますが、昨年よりも少し遅いですが北海道も1か月後の4月下旬には開花が始まり、旭川でも5月1日に開花予報が出ております。昨年まではまだ周囲の様子を見ながらおっかなびっくりのお花見だったかもしれませんが、あれから1年経過し今年はしっかりと満開の桜を見る事が出来そうですね。ただ、観光地ではきれいな景色以上に多くの「外人さん」を見かけることになりそうです。今までのアジア系の方々に加え欧州系の方々も数多くおいでになり、温泉で同じ湯船に浸かる事も珍しくなくなり、観光に携わる方にとってはまさに朗報と言えるのですが、一点心配なのが先日海外から帰国された方の中に「はしか」の感染者が増えているとの事で、日本ではワクチン接種により封じ込めた感染症も海外ではポリオのように感染で苦しむ国もあるようですので、せめて定期接種で防ぐ事が出来る感染症の対策は接種スケジュールを見ながら進めて頂きたいものです。

4月に入り、旭川あかしあ認定こども園にも沢山の新たに入園の子ども達を迎え入れる事が出来、本当に良かったなと思っております。旭川市内の人口も減少の一途辿り、ここ数年保育園や幼稚園で、定員に満たない園や定員を下げる園が珍しくない状態が見られ、少し前の言いはやされた「待機児童」などという言葉は大昔の流行語のような感じすらあります。令和6年度の開始にあたり、たくさん子ども達と共に新たな歩みを進めて行きたいと思っております。

また、今年度は3名の新人保育教諭を採用させて頂き、子どもたちの教育・保育にあたらせて頂く事になりますが、新人故の至らない点も有ると思っておりますが保護者皆様の温かい見守りとご指導賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

こども園の中も新年度を迎え、新入園の子ども達は今までのご家庭での生活との違いに、不安や戸惑いを感じる事が有ると思っております。

また、進級の子もクラスのお友達や担任の先生が変わるなど、昨日までとは少し違った感じで過ごしていることと思っております。

私共こども園職員も、子どもたちの気持ちをしっかり受け止め、子ども達にとって楽しい生活の場、学びの場となるよう努めて参りたいと思っております。

保護者皆様も、お休みの時や早くお迎えにおいで頂ける時はお子さんと一緒の時間を楽しみ、幸せの瞬間を一杯作ってあげてください。その瞬間瞬間を子どもたちは、決して忘れることのない宝物として持ち続けるものと思っております。

